



神石小だより

神石高原町立神石小学校
学校だより9月号
令和4年9月14日

二学期スタート！～実いある2学期に～



9月1日、2学期始業式を行いました。始業式の中で校長が「夢や目標に向けて努力をすることの大切さ」について話をしました。「夢を追うためには物事を知ることが大切である。知るためには勉強をしなければいけない。

そして、努力を続けることが大切である」という話をしました。子供達は、なぜ勉強をしなければいけないのかわることができました。二学期は、一年間の中で最も長い学期です。子供達が目標をもって取り組み、成長していくことを職員一丸となって取り組んでまいります。また、引き続きコロナ対策を徹底・継続し、子供達の安全と健康を第一と考え、教育活動に取り組んでまいります。ご家庭におかれましても、新型コロナ感染予防をはじめ、子供達が規則正しい生活を送ることができるようご協力お願いいたします。

神石キッズトライアスロン大会 8月5日(金)

今年度初めて神石キッズトライアスロン大会を行いました。全校児童が参加しました。先月 PTA 講演会でお話をしてくださったトライアスロン選手である福元哲郎さんの呼びかけで挑戦しました。プールやグラウンドで「鉄人レース」の一端を体験しました。児童は学年や体力別に4グループに分かれて、25メートルプールで泳いだ後、自転車で校舎裏まで疾走しました。児童は「しんどかったけど、駅伝選手になる夢があるので最後まで頑張った。」「暑かったけど最後までやりきった。」と感想を話していました。なかなかできない貴重な経験をすることができました。この度の大会に際しまして、地域の企業や団体の方からたくさんの協賛金をいただき、開催をすることができました。ありがとうございました。



PTA 環境美化作業 8月20日(土)

8月20日(土)午前、PTA主催環境美化作業を行いました。多数の児童・保護者の皆様の参加を得て、運動場の草取り、周辺の草刈り、溝の泥上げ、体育館の清掃等約2時間の美化作業のおかげで、学校の環境は素晴らしいものになりました。子供達は気持ちよく2学期のスタートが切れました。保護者の皆様、本当にありがとうございました。



今年もライオンスクラブの皆様が、8月3日に北側の斜面の草刈りをしてくださいました。大変きれいになり、気持ちよく過ごせます。本当にありがとうございました。

9月・10月の主な行事予定

- 9月14日(水)～16日(金) 修学旅行
- 27日(火) 陸上記録会5・6年
※豊松小で実施
- 10月 3日(月) 児童会あいさつ運動
- 4日(火) 校外学習・池田牧場(1・2年)
- 12日(水) 神石小授業公開
- 14日(金) 校外学習・マツダほか(5年)
- 18日(火) 人権の花贈呈式1～4年

平和学習 8月5日(金)



8月5日の登校日に、毎年実施している平和集会を今年度も行いました。8時15分に黙祷を行いました。平和記念式典の「平和宣言」「平和への誓い」をテレビで視聴しました。その後、語り部の木下りつ子さんからオンラインで戦争体験のお話を聴きました。この平和集会を通して、戦争や原爆の悲惨さを知り、命の大切さや平和の大切さについて考えることができました。

認証式を行いました 9月13日(火)

9月13日(火)に、二学期の学級委員認証式を行いました。校長先生から学級委員一人一人に認証状が授与され、学級委員としての決意を全校の前で一人一人発表しました。大きな声で発表しました。発表したことが実現できるよう頑張ってくださいと思います。

【二学期学級委員】 一生懸命がんばります！

6年 岩本 歩夢・岸本 門土 5年 佐藤 陽向・横尾 歩海・美野 琳香 4年 長田 のん
3年 鈴木 恋子・横山 凱星 2年 竹安 のどか・横山 豪志 1年 伊藤 陽・村上 陸斗

【一学期学級委員】 一学期間よくがんばりました！

6年 山口 琥太郎・山野 遼大 5年 横山 湖星・横山 璃子 4年 石田 悠・兼定 和輝
3年 福本 唯愛・横山 凱星 2年 榎木 悠人・高橋 陽万里 1年 森岡 稜・和田 千紘

「ゆめ」実現のために「努力」をしている子ども達を伴走していきましょう！

夏休み、8月5日に「神石キッズトライアスロン」が行われました。慣れない競技に暑さも加わり、子ども達は悪戦苦闘でした。途中、しんどくなって救護係に運ばれる子どもも何人かいました。そのような過酷な状況の中だからこそ、最後まで歯を食いしばって「走り切る」ことに意義があったのではないのでしょうか。もちろん、健康・安全には気を付けながらも、「自分の力を出し切る」場面は、学校の教育活動はもとより、ふだんの生活の中でも多くあります。「やり切る」ためには、大きなエネルギーが必要です。トライアスロンの時のように、子ども達を後押しする肯定的な大人の声。ともに活動する者を応援する友達の声。くじけそうになった時に、子どもの様子を見ながら、「これくらいで・・・」と、ハードルを少し下げても「やり切る」という目標だけは達成させようとする人たち。一人が目標に向かって「やり切る」活動の中に、これだけでも多くの人が関わり、一体感をもちながら歩いていく。素晴らしいですね。

さて、2学期がスタートしました。2学期のスタートにあたって『『粘り強く』『やり切り』、『大きな実り』となる2学期にしよう！』ということ、子ども達に話しました。上に述べたように「目標(ゆめ)」をもち、「やり切る」ことで目標に達するという活動は、子ども達を取り巻く多くの場面で見られます。一人が「やり切ろうとする」営みを私たち大人は、子ども達の伴走者として、準備をしたり、声をかけたり、ともに喜んだりしていくことで支えていきたいですね。

保護者、地域の皆様には、2学期も朝のあいさつなど、よき伴走者となっていただくことをお願い申し上げます。

神石小学校長 田丸 栄



いじめ、体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口について
神石小学校に相談窓口を設置しております。児童や教職員に関して相談の窓口を設けています。小さな事でもご相談ください。担当は、河村教頭・高石教諭・重松養護教諭です。

神石小学校の教育活動をホームページでも公開していますので、ご覧ください
jinsekigun.jp/school/jinsekisho/